

# 二条大麦新品種「あまぎ二条」について

## 1 来歴及び育成経過

あまぎ二条は、昭和42年キリンビール株式会社福岡ビール麦試験ほ場において、良品質、早生品種の育成を目標に、「ふじ二条」を母とし、「成城17号」を父として人工交配を行い、昭和45年のF<sub>3</sub>以降は系統育種法により、選抜固定を図り、昭和49年「あまぎ二条3号」の系統名を付し、昭和54年「あまぎ二条」と命名された。

本県においては、昭和49年度から本場及び栃木分場で配布を受け、予備調査を経て、昭和55年度生産力検定調査に編入するとともに、現地調査に供試して、地域適否を検討してきたもので、昭和57年12月に本県奨励品種に採用された。

## 2 特性の概要

叢性はやや直立で茎立早く、アズマゴールデンに比べて、出穂期が約1日早く成熟期は同程度か1日早い早生種である。播性程度はIの春播型品種で耐寒性はやや弱い。大麦縞萎縮病に弱く、うどんこ病は同程度である。

稈長はアズマゴールデンと大差なく、短稈であるが、稈は柔らかく、耐倒伏性は劣る。穂長は同程度で穂数は多い。千粒重は軽い。子実重量はほぼ同程度であるが、整粒歩合が低く、整粒重は劣る。穀皮はやや薄く、外観の品質は同程度である。

醸造用品質は、コールパッハ数が高く、いわゆる「溶け」が良い。アズマゴールデンに比べて、エキスが約2%、ジアスターゼ力が約40°WK/TN、最終発酵度が約25%、麦芽評点が約20といずれも高く優れている。

## 3 試験成績

表-1 特性調査

品種名	播性の程度	叢性の程度	株の開閉性	並渦性	稈の細太	稈の剛柔	葉の色	穂型	粒着の粗密	芒の有無と多少	芒の長さ	稈の色	粒の形状	粒の大小
あまぎ二条	I	やや直立	やや閉	並	中	やや柔	中	矢羽	中	多	中	淡黄	中	中
アズマゴールデン	I	やや直立	閉	並	中	柔中	中	矢羽	中	多	中	淡黄	やや長	やや大

注 播性の程度はキリンビール(株)調査。

表-2 生育観察及び生育調査

品種名	比較品種	出穂期 月○日	穂揃いの良否	成熟期 月○日	稈長 cm	穂長 cm	穂数 本/m <sup>2</sup>	倒伏	うどんこ病	寒害
あまぎ二条		4.28	やや否	6.8	91	6.3	663	3.8	1.5	3
アズマゴールデン	比較	4.29	中	6.8	93	6.3	547	1.5	1.5	2

注1 49, 50, 54, 55年の4ヶ年の平均

2 10月26日播軟巾60cm, 播巾9cm, 条播, は種量0.5kg/a

a当り堆肥100kg, N:0.6, P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:0.9, K<sub>2</sub>O:0.75kg全量基肥施用

3 供試ほ場, 表層多腐植質黒ボク土

4 倒伏, うどんこ病, 寒害の程度

0:無, 1:微, 2:少, 3:中, 4:多, 5:甚

表-3 収量調査

品 種 名	比 較 品 種	子 実 重 kg/a					比較比率 %	整粒重 kg/a	同左比較 比率 %
		49年	50年	54年	55年	平均			
あまぎ二条		52.5	41.3	37.0	46.7	44.4	97	31.3	87
アズマ ゴールデン	比 較	49.0	45.3	44.4	44.1	45.7	100	35.8	100

表-4 品質調査

品 種 名	比 較 品 種	ℓ 重 g	千 粒 重 g	選 粒 歩 合 %				整 粒 歩 合 %	品 質
				28 mm 以 上	28 mm 25 mm	25 mm 22 mm	22 mm 未 満		
あまぎ二条		662	347	25.6	44.8	21.6	7.9	70.4	4
アズマ ゴールデン	比 較	669	37.3	40.9	37.4	15.9	5.7	78.3	4

注1 品質 1:上上, 2:上下, 3:中上, 4:中中, 5:中下, 6:下。

2 品質は農水省栃木食糧事務所調査。

(2) 栃木分場における調査

表-1 醸造用品質調査成績

品 種 名	発芽勢 %	水感受 性 %	エキン無 水物 %	エキス 収量 %	麦芽粗 蛋白 %	可溶性 窒素 %	コール パツノ数	ジアスター ゼ力 WK/TN	最終発 酵度 %	評 点
あまぎ二条	97	0	78.7	70.7	12.3	0.83	42.8	163	80.0	29.6
アズマ ゴールデン	100	4	77.0	69.5	12.5	0.74	37.1	123	77.6	6.9

注 1975~1981年の標準試験成績の平均

#### 4 まとめ

- (1) 本種の特性から, 大麦縮萎縮病常発地帯を除く県中南部地帯に適應する。
- (2) 凍霜害の危険があるので, 早播をさけ, 踏圧を十分に行なう。
- (3) アズマゴールデンより, 播種量はやや減じ, 窒素肥料は減ずる。

( 担当者 作物部 岡村五郎, 太田章\*, 鈴木一水 )  
( 協力者 大田原, 市具, 鹿沼, 足利農業改良普及所 )

※現佐野分場